

題材名『自己紹介カードをつくろう』

(2時間)

〔題材について〕 ※PR文 「オリジナルな自己紹介カードをつくろう」

クラス替えもあり、新しい学級開きになる4月にふさわしい題材である。つくり方は、与えられた自己紹介カード（今までありがちな定番）のパーツを切り取って、台紙に自由にはっていき中でオリジナリティーやストーリーを持たせることで子ども一人ひとりの思いを表現することができるのではないかと考えた。また、鑑賞を通して、お互いの表現のよさだけでなく、自分のことを紹介したり、友だちのことを知ったりするきっかけとなるようにしたい。

〔題材のめあて〕

- ◎ カードのレイアウトを考えながら、オリジナルな自己紹介カードを作ろう。（創意工夫）
- ◎ 自分の思いの大切にして作品を作る喜びや新しい友だちの作品を見合い、楽しさを味わおうとする。（意欲・態度）

学習の展開

学 習 活 動	教 師 の 支 援 （☆個別支援アイテム）
1 題材と出合い、めあてを確認する。	☆教師の試作品を鑑賞して、題材のイメージがつかめるようにする。
2 自己紹介カードを作成する。	☆自己紹介カードと台紙を用意する。
3 鑑賞会&自己紹介タイムを設け、互いの作品のよさを見つける。	○自己紹介カードのパーツを切り離し、台紙へ貼るレイアウトを工夫して貼るようにする。絵を付け加えたり、身近な材料を使ったりして表現できるようにする。

〔成果と課題〕・・・ヒット題材にするためには？

- 定番のカードを使って作るよりも子どもの個性や思いが表現できてよかった。
- 9月に行った「えっ 名前で絵」もこの時期にぴったりな題材だったのではないかと考えた。融合させて新しい題材として発展の余地がある。
- 今回は、自己紹介カードの切り取りからレイアウトを考えて表現することが中心の題材となったが、カードを使わずもっといろいろな材料で発想豊かに作れるように検討したい。

